



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 8 日

上場会社名 アネスト岩田株式会社

（コード番号：6381 東証第 1 部）

（URL <http://www.anest-iwata.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 森本 潔

TEL：(045) 591 - 1182

問合せ先責任者役職名 取締役経営管理部長

氏名 滝田 英行

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無	：	無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無	：	無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	：	無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	19,267	5.1	2,214	41.1	2,595	39.6	1,572	5.3
18 年 3 月期第 3 四半期	18,336	5.8	1,569	35.1	1,858	30.2	1,493	80.3
(参考)18 年 3 月期	25,033		2,194		2,608		1,946	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	33	29		
18 年 3 月期第 3 四半期	31	20		
(参考)18 年 3 月期	40	09		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や輸出の伸長などにより、引き続き順調に推移いたしました。一方、海外においては、アジアでは中国を中心として拡大基調が継続しており、米国経済は内需の底堅い動きに支えられ概ね堅調に推移し、欧州でも拡大が続いております。

このような状況のなか、当社グループは目標収益の達成を実現するため、市場ごとのニーズをとらえ、有望市場の深耕・開拓に積極的に経営資源を投入するとともに、コスト削減努力を継続的に実行してまいりました。

この結果、当第 3 四半期における連結業績は、売上高 192 億 6 千 7 百万円（前第 3 四半期連結会計期間比 105.1%）、営業利益 22 億 1 千 4 百万円（同 141.1%）、経常利益 25 億 9 千 5 百万円（同 139.6%）、四半期純利益 15 億 7 千 2 百万円（同 105.3%）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19 年 3 月期第 3 四半期	26,251		15,913		59.4	331	42	
18 年 3 月期第 3 四半期	25,353		14,802		58.4	310	95	
(参考)18 年 3 月期	26,433		15,211		57.5	321	62	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,260	823	765	4,336
18年3月期第3四半期	990	366	688	3,974
(参考)18年3月期	1,851	251	989	4,657

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は262億5千1百万円となり、前第3四半期末比8億9千7百万円の増加となりました。これは主に、たな卸資産の増加ならびに長期預金の増加等によるものです。

当第3四半期末の負債は103億3千7百万円となり、前第3四半期末比3千万円の増加となりました。

当第3四半期末の純資産は159億1千3百万円となりました。これまでの資本の額に相当する自己資本の金額は155億8千7百万円であり、前第3四半期末に比べて7億8千5百万円の増加となりました。自己資本比率は前第3四半期末58.4%から59.4%と1.0%ポイントの増加となりました。

また、当第3四半期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動による資金収支が12億6千万円(前第3四半期比127.2%)、投資活動による資金収支が8億2千3百万円(同224.6%)、財務活動による資金収支が7億6千5百万円(同111.2%)となり、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は、前第3四半期末比3億6千1百万円増加し43億3千6百万円となりました。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書など

以上

[参考]平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	27,000	3,750	2,300

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 48円 63銭

*上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想及び配当予想に関する定性的情報等]

平成18年11月9日の中間決算発表時に公表しました業績予想に変更はありません。

1. 四半期連結貸借対照表

科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		増減 (△減)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産	14,856,366	58.6	15,368,305	58.5	511,939	15,565,104	58.9
1. 現金及び預金	4,994,600		5,028,658			5,431,691	
2. 受取手形及び売掛金	5,697,607		5,685,176			5,970,955	
3. たな卸資産	3,407,012		3,696,593			3,191,684	
4. 繰延税金資産	295,200		411,202			535,579	
5. その他	492,243		573,200			470,439	
貸倒引当金	△30,298		△26,526			△35,244	
II 固定資産	10,497,099	41.4	10,882,910	41.5	385,811	10,867,975	41.1
1. 有形固定資産	4,847,175	19.1	4,919,056	18.7	71,881	4,975,495	18.8
(1) 建物及び構築物	2,290,707		2,268,168			2,333,683	
(2) 機械装置及び運搬具	936,009		930,514			954,229	
(3) 土地	1,290,797		1,299,459			1,299,025	
(4) 建設仮勘定	29,502		85,280			66,767	
(5) その他	300,158		335,633			321,788	
2. 無形固定資産	41,294	0.2	41,684	0.2	389	42,936	0.2
3. 投資その他の資産	5,608,628	22.1	5,922,169	22.6	313,540	5,849,543	22.1
(1) 投資有価証券	4,730,618		4,320,116			4,985,139	
(2) 長期貸付金	24,370		106,467			54,122	
(3) 長期預金	—		513,550			—	
(4) 繰延税金資産	296,501		478,064			250,454	
(5) その他	562,413		509,225			565,113	
貸倒引当金	△5,273		△5,255			△5,287	
資産合計	25,353,465	100.0	26,251,216	100.0	897,751	26,433,080	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		増減 (△減)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債	5,932,079	23.4	6,819,741	26.0	887,661	6,486,791	24.5
1. 支払手形及び買掛金	3,530,662		3,338,588			3,273,392	
2. 短期借入金	373,190		460,645			352,824	
3. 1年内返済長期 借入金	184,000		756,302			185,193	
4. 未払法人税等	185,647		458,881			726,182	
5. 繰延税金負債	490		—			—	
6. 賞与引当金	330,555		347,444			753,837	
7. 役員賞与引当金	—		30,000			—	
8. 製品保証引当金	133,976		126,501			133,797	
9. その他	1,193,556		1,301,377			1,061,565	
II 固定負債	4,375,344	17.3	3,518,232	13.4	△857,111	4,471,462	16.9
1. 長期借入金	765,000		68,070			798,090	
2. 退職給付引当金	3,493,074		3,331,861			3,508,925	
3. 繰延税金負債	222		5,423			45,488	
4. その他	117,047		112,877			118,958	
負債合計	10,307,424	40.7	10,337,973	39.4	30,549	10,958,254	41.5
(少数株主持分)							
少数株主持分	243,848	0.9	—		—	263,274	1.0
(資本の部)							
I 資本金	3,354,353	13.2	—		—	3,354,353	12.7
II 資本剰余金	1,380,380	5.5	—		—	1,380,380	5.2
III 利益剰余金	8,846,340	34.9	—		—	8,894,254	33.6
IV その他有価証券 評価差額金	1,549,063	6.1	—		—	1,675,607	6.3
V 為替換算調整勘定	△130,822	△0.5	—		—	△76,707	△0.3
VI 自己株式	△197,123	△0.8	—		—	△16,336	△0.1
資本合計	14,802,192	58.4	—		—	15,211,551	57.5
負債・少数株主持分 及び資本合計	25,353,465	100.0	—		—	26,433,080	100.0
(純資産の部)							
I 株主資本	—		14,445,984	55.0	—	—	
1. 資本金	—		3,354,353		—	—	
2. 資本剰余金	—		1,380,380		—	—	
3. 利益剰余金	—		9,892,933		—	—	
4. 自己株式	—		△181,682		—	—	
II 評価・換算差額等	—		1,141,874	4.4	—	—	
1. その他有価証券評価 差額金	—		1,214,365		—	—	
2. 為替換算調整勘定	—		△72,490		—	—	
III 少数株主持分	—		325,382	1.2	—	—	
純資産合計	—		15,913,242	60.6	—	—	
負債純資産合計	—		26,251,216	100.0	—	—	

2. 四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		増減 (△減)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	18,336,123	100.0	19,267,598	100.0	931,474	25,033,226	100.0
II 売上原価	11,573,848	63.1	11,834,110	61.4	260,261	15,796,954	63.1
売上総利益	6,762,275	36.9	7,433,487	38.6	671,212	9,236,271	36.9
III 販売費及び一般管理費	5,192,852	28.3	5,218,794	27.1	25,942	7,041,457	28.1
営業利益	1,569,422	8.6	2,214,692	11.5	645,270	2,194,814	8.8
IV 営業外収益	382,749	2.0	443,770	2.3	61,020	526,488	2.1
1. 受取利息	8,169		11,979			13,586	
2. 受取配当金	36,553		31,058			38,020	
3. 社宅寮賃借料	1,828		1,826			2,420	
4. 受取技術料	50,967		48,255			75,944	
5. 保険金等収入	37,035		7,451			45,872	
6. 持分法による投資利益	152,703		157,051			199,081	
7. 為替差益	46,445		76,313			60,550	
8. その他	49,045		109,835			91,011	
V 営業外費用	93,376	0.5	63,432	0.3	△29,944	112,509	0.4
1. 支払利息	39,369		42,609			48,441	
2. 固定資産除却損	1,789		—			5,272	
3. 金利スワップ評価損	35,630		—			37,566	
4. その他	16,586		20,822			21,227	
経常利益	1,858,795	10.1	2,595,031	13.5	736,235	2,608,793	10.4
VI 特別利益	704,707	3.8	4,242	0.0	△700,464	773,558	3.1
1. 投資有価証券等売却益	14,433		—			76,903	
2. 固定資産売却益	924		2,241			1,229	
3. 厚生年金基金代行返上益	656,639		—			657,450	
4. その他	32,709		2,001			37,974	
VII 特別損失	249,951	1.3	49,933	0.3	△200,018	270,611	1.1
1. 投資有価証券等売却損	—		—			51	
2. 固定資産除却損	24,945		32,907			26,557	
3. 投資有価証券等評価損	48,259		—			48,259	
4. 減損損失	169,319		—			169,319	
5. その他	7,425		17,025			26,422	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,313,551	12.6	2,549,341	13.2	235,789	3,111,739	12.4
法人税、住民税及び事業税	637,698	△3.5	781,234	△4.0	143,535	1,225,956	△4.9
法人税等調整額	197,894	△1.1	173,706	△0.9	△24,188	△42,670	0.2
少数株主損失または 少数株主利益 (△利益)	15,739	0.1	△21,415	△0.1	△37,155	17,987	0.1
四半期(当期)純利益	1,493,698	8.1	1,572,984	8.2	79,286	1,946,440	7.8

3. 四半期連結剰余金計算書および四半期連結株主資本等変動計算書

①【四半期連結剰余金計算書】

区分	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		1,380,380		1,380,380
II 資本剰余金四半期末(期末)残高		1,380,380		1,380,380
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		7,665,604		7,665,604
II 利益剰余金増加高				
1 四半期(当期)純利益	1,493,698	1,493,698	1,946,440	1,946,440
III 利益剰余金減少高				
1 配当金	287,430		287,442	
2 役員賞与	25,500		25,500	
3 自己株式消却額	—		404,795	
4 自己株式処分差損	30	312,961	52	717,790
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		8,846,340		8,894,254

②【四半期連結株主資本等変動計算書】

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	3,354,353	1,380,380	8,894,254	△16,336	13,612,650
当四半期中の変動額					
利益処分による剰余金の配当			△236,481		△236,481
中間配当			△307,392		△307,392
利益処分による役員賞与			△30,400		△30,400
四半期純利益			1,572,984		1,572,984
自己株式の処分			△30	233	202
自己株式の取得				△165,578	△165,578
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	998,679	△165,345	833,333
平成18年12月31日残高(千円)	3,354,353	1,380,380	9,892,933	△181,682	14,445,984

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	1,675,607	△76,707	1,598,900	263,274	15,474,825
当四半期中の変動額					
利益処分による剰余金の配当					△236,481
中間配当					△307,392
利益処分による役員賞与					△30,400
四半期純利益					1,572,984
自己株式の処分					202
自己株式の取得					△165,578
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△461,242	4,216	△457,025	62,108	△394,917
当四半期中の変動額合計(千円)	△461,242	4,216	△457,025	62,108	438,416
平成18年12月31日残高(千円)	1,214,365	△72,490	1,141,874	325,382	15,913,242

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,313,551	2,549,341	3,111,739
減価償却費	323,029	330,109	452,839
減損損失	169,319	—	169,319
貸倒引当金の増減額(減少△)	△ 8,996	△ 10,832	△ 4,807
賞与引当金の増減額(減少△)	△ 299,347	△ 406,408	123,925
役員賞与引当金の増減額(減少△)	—	30,000	—
製品保証引当金の増減額(減少△)	△ 3,231	△ 7,296	△ 3,410
退職給付引当金の増減額(減少△)	△ 482,562	△ 181,655	△ 468,180
役員退職慰労引当金の増減額(減少△)	2,262	—	2,262
受取利息及び受取配当金	△ 44,723	△ 43,037	△ 51,606
支払利息	39,369	42,609	48,441
持分法による投資損益(利益△)	△ 38,020	△ 7,732	△ 84,635
有形固定資産売却益	△ 1,023	△ 2,241	△ 1,229
有形固定資産売却損	256	15,113	168
有形固定資産除却損	26,735	32,907	31,830
投資有価証券等売却益	△ 4,108	—	△ 80,770
投資有価証券等売却損	—	—	51
投資有価証券等評価損	48,259	—	48,259
売上債権の増減額(増加△)	△ 32,753	339,744	△ 236,223
たな卸資産の増減額(増加△)	△ 348,584	△ 447,908	△ 45,264
仕入債務の増減額(減少△)	472,630	5,089	142,576
未払消費税等の増減額(減少△)	△ 87,654	△ 5,456	△ 77,639
役員賞与の支払額	△ 25,500	△ 30,400	△ 25,500
その他	225,339	105,931	110,482
小計	2,244,250	2,307,876	3,162,631
利息及び配当金の受取額	44,723	43,037	51,606
利息の支払額	△ 39,369	△ 42,609	△ 48,441
法人税等の支払額	△ 1,258,774	△ 1,047,788	△ 1,314,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	990,829	1,260,516	1,851,582
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(増加△)	△ 67,546	△ 420,907	204,488
有形固定資産の取得による支出	△ 390,257	△ 313,012	△ 583,426
有形固定資産の売却による収入	8,204	21,301	9,587
投資有価証券の取得による支出	△ 263,794	△ 14,382	△ 275,138
投資有価証券の売却による収入	300,240	—	393,735
貸付による支出	△ 100	△ 52,550	△ 30,100
貸付金の回収による収入	23,354	533	23,482
出資金の取得による支出	—	△ 71,285	—
出資金の売却による収入	6,660	—	6,948
連結子会社の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による支出	—	—	△ 23,536
その他	16,548	26,605	22,338
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 366,690	△ 823,697	△ 251,621
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少△)	△ 106,982	72,547	△ 162,918
長期借入れによる収入	50,000	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△ 214,000	△ 163,976	△ 235,000
自己株式の純増減額(増加△)	△ 176,806	△ 165,376	3,958
利益による自己株式消却	—	—	△ 404,795
少数株主への株式の発行による収入	52,962	40,278	52,962
配当金の支払額	△ 293,177	△ 543,532	△ 287,771
少数株主への配当金の支払額	—	△ 5,151	△ 5,515
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 688,003	△ 765,210	△ 989,080
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	7,095	7,106	6,207
V 現金及び現金同等物の増減額(減少△)	△ 56,768	△ 321,284	617,087
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,030,992	4,657,349	4,030,992
VII 新規連結に伴う現金同等物の増加	—	—	9,269
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,974,223	4,336,064	4,657,349

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結の範囲に関する事項

連結子会社	14社	<ul style="list-style-type: none"> 1) アネスト岩田秋田株式会社 2) アネスト岩田福島株式会社 3) アネスト岩田サービス株式会社 4) ANEST IWATA Europe s.r.l. 5) ANEST IWATA France S.A. 6) ANEST IWATA (U.K.) Ltd. 7) AIR GUNSA s.r.l. 8) ANEST IWATA USA, Inc. 9) アネスト岩田キャンベル株式会社 10) アネスト岩田興産株式会社 11) ANEST IWATA MOTHERSON Ltd. 12) 嘉興阿耐思特岩田産業機械有限公司 13) 阿耐思特岩田産業機械（上海）有限公司 14) Anest Iwata Scandinavia AB
非連結子会社	3社	<ul style="list-style-type: none"> 1) ANEST IWATA SEGI Corp. 2) ANEST IWATA SOUTHEAST ASIA Co., Ltd. 3) 東莞阿耐思特岩田機械有限公司

なお、非連結子会社は、合計の総資産、売上高、当四半期純損益（持分に見合う額）および、利益剰余金（持分に見合う額）等はいずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、連結の範囲から除いております。

(2) 持分法の適用に関する事項

持分法を適用する関連会社	7社	<ul style="list-style-type: none"> 1) 岩田友嘉精機股分有限公司 2) Powerex-Iwata AirTechnology, Inc. 3) Anest Iwata Italia s.r.l. 4) Cormack Anest Iwata Pty.Ltd. 5) 上海阿耐思特岩田塗装機械有限公司 6) IWATA MEDEA, Inc. 7) 株式会社アドバン理研
持分法を適用しない非連結子会社	3社	<ul style="list-style-type: none"> 1) ANEST IWATA SEGI Corp. 2) ANEST IWATA SOUTHEAST ASIA Co., Ltd. 3) 東莞阿耐思特岩田機械有限公司
持分法を適用しない関連会社	1社	<ul style="list-style-type: none"> 1) 株式会社海南

なお、持分法を適用しない非連結子会社および関連会社は、当四半期純損益（持分に見合う額）および、利益剰余金（持分に見合う額）等からみて、持分方の対象から除いても当四半期連結財務諸表におよぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。また、持分法適用会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と異なりますが、各社の四半期にかかる四半期財務諸表を使用しております。

(3) 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社のうち、ANEST IWATA Europe s.r.l.、ANEST IWATA France S.A.、ANEST IWATA (U.K.)Ltd.、ANEST IWATA Scandinavia AB、AIR GUNSA s.r.l.、ANEST IWATA USA, Inc.、アネスト岩田興産株式会社、嘉興阿耐思特岩田産業機械有限公司、阿耐思特岩田産業機械（上海）有限公司の四半期決算日は9月30日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、9月30日現在の四半期連結財務諸表を使用し、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。その他の連結子会社の四半期決算日は四半期連結決算日と同一であります。

(4) 会計処理基準に関する事項

当社は四半期財務諸表の作成について中間財務諸表等の作成基準をベースとしております。

(5) 四半期連結キャッシュフロー計算書における資金の範囲

四半期連結キャッシュフロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

①役員賞与引当金

当四半期より「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準第4号平成17年11月29日）を適用しております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ30,000千円減少しております。なお、セグメント情報に与える影響につきましては、当該箇所に記載しております。

②貸借対照表の純資産の表示

当四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号平成17年12月9日）を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、15,587,859千円であります。なお、当四半期における四半期連結貸借対照表の純資産の部につきましては、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則に準じて作成しております。

6. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

当社および連結子会社は、販売市場、製品用途等の類似性から判断して同種・同系列の塗装機器・設備ならびにコンプレッサを専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメントの情報の記載をしておりません。

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

当社および連結子会社は、販売市場、製品用途等の類似性から判断して同種・同系列の塗装機器・設備ならびにコンプレッサを専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメントの情報の記載をしておりません。

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

当社および連結子会社は、販売市場、製品用途等の類似性から判断して同種・同系列の塗装機器・設備ならびにコンプレッサを専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメントの情報の記載をしておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

	日本	ヨーロッパ	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高(千円)	16,314,333	1,199,330	822,459	18,336,123	—	18,336,123
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高(千円)	808,109	108,169	82,260	998,539	(998,539)	—
計	17,122,443	1,307,499	904,720	19,334,663	(998,539)	18,336,123
営業費用(千円)	15,163,454	1,274,503	860,132	17,298,090	(531,389)	16,766,701
営業利益(千円)	1,958,989	32,996	44,587	2,036,573	(467,150)	1,569,422

- (注) 1 国または地域の区分は地理的近接度によっております。
 2 日本以外の区分に属する主な国または地域
 (1) ヨーロッパ …イタリア・フランス・イギリス
 (2) その他の地域…アメリカ・インド・中国
 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、以下のとおりです。
 提出会社の管理部門に関する費用 481,234千円

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

	日本	ヨーロッパ	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高(千円)	16,572,074	1,681,541	1,013,981	19,267,598	—	19,267,598
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高(千円)	1,258,890	98,843	57,919	1,415,653	(1,415,653)	—
計	17,830,964	1,780,385	1,071,901	20,683,251	(1,415,653)	19,267,598
営業費用(千円)	15,312,826	1,737,953	977,971	18,028,751	(975,846)	17,052,905
営業利益(千円)	2,518,138	42,432	93,929	2,654,500	(439,807)	2,214,692

- (注) 1 国または地域の区分は地理的近接度によっております。
 2 日本以外の区分に属する主な国または地域
 (1) ヨーロッパ …イタリア・フランス・イギリス・スウェーデン
 (2) その他の地域…アメリカ・インド・中国
 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、以下のとおりです。
 提出会社の管理部門に関する費用 360,850千円
 4 当第3四半期より役員賞与引当金を計上しております。このため、従来の方法によった場合と比較して、「消去又は全社」における営業費用が30,000千円増加し、営業利益が同額減少しております。

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

	日本	ヨーロッパ	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高(千円)	22,197,711	1,654,670	1,180,844	25,033,226	—	25,033,226
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高(千円)	1,184,801	142,604	119,362	1,446,768	(1,446,768)	—
計	23,382,513	1,797,274	1,300,206	26,479,995	(1,446,768)	25,033,226
営業費用(千円)	20,646,434	1,864,797	1,240,706	23,751,938	(913,526)	22,838,412
営業利益(千円)	2,736,078	△67,522	59,500	2,728,056	(533,242)	2,194,814

- (注) 1 国または地域の区分は地理的近接度によっております。
 2 日本以外の区分に属する主な国または地域
 (1) ヨーロッパ …イタリア・フランス・イギリス
 (2) その他の地域…アメリカ・インド・中国
 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、以下のとおりです。
 提出会社の管理部門に関する費用 536,951千円

〔海外売上高〕

海外売上高および連結売上高に占める海外売上高の割合は次のとおりであります。

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	1,882,287	2,483,288	1,181,224	5,546,800
II 連結売上高(千円)				18,336,123
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.3	13.6	6.4	30.3

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,281,079	2,625,334	1,308,328	6,214,742
II 連結売上高(千円)				19,267,598
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.8	13.6	6.8	32.3

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,585,046	3,410,412	1,569,820	7,565,279
II 連結売上高(千円)				25,033,226
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.3	13.6	6.3	30.2

- (注) 1 国または地域の区分は地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域
 (1) ヨーロッパ …イタリア・フランス・イギリス
 (2) アジア …中国・韓国・タイ
 (3) その他の地域…アメリカ・オーストラリア
 3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域向けの売上高であります。

7. その他注記事項

(重要な後発事象)

当社は、平成19年2月6日開催の取締役会において、連結子会社であるアネスト岩田秋田株式会社、アネスト岩田福島株式会社およびアネスト岩田興産株式会社の3社を、平成19年4月1日を合併期日として当社に吸収合併することを決議しております。

なお、3社はいずれも当社の100%子会社であり、この合併が連結財務諸表に与える影響は軽微であります。